

明治大学黒曜石研究センターCOLS構成員による科研費採択状況【2024年度】

代表/分担	科研No.	種別	COLSメンバー氏名 (研究者番号)	代表/分担(代表者) ポルト体:COLS構成員	年度	2024年度配分額 (下記は全体経費)	課題名 (キーワード)
代表	24K04340	基盤研究 (C)	石川日出志 Ishikaw Hideshi (40159702)	代表者:石川日出志 / 分担者:なし	2024-2027	2024年度:910千円(直接経費:700千円、間接経費:210千円)	土器型式の動態から見た弥生時代中期日本列島社会の変革
代表	24K04399	基盤研究 (C)	遠藤 英子 Endo Eiko (60766947)	代表者:遠藤英子 / 分担者:なし	2024-2026	2024年度:1,430千円(直接経費:1,100千円、間接経費:330千円)	紀元前3-1千年紀のユーラシア農耕拡散に関する植物考古学的研究
代表	23K21996 22H07724	基盤研究 (B)	栗島 義明(代) Kurishima Yoshiaki (60445864) 谷畑 美帆(分) Tanihata Miho (10440174)	代表者:栗島義明 / 分担者: 谷畑美帆(明治大学COLS)・水ノ江和同(同志社大学)・米田稯(東京大学)	2022-2025	2024年度:2,730千円(直接経費:2,100千円、間接経費:630千円)	縄文時代のヒスイ・コハクを用いた装身具の総合的研究 (縄文時代 / ヒスイ / コハク / 装身具 / 交易)
代表	21K00960	基盤研究 (C)	堤 隆 Tsutsumi Takashi (70593953)	代表者:堤隆 / 分担者:なし	2021-2025	2024年度:780千円(直接経費:600千円、間接経費:180千円)	浅間山南麓の火山災害考古学序論 (浅間山南麓 / 噴火年代 / 火山災害遺跡)
代表	23K20521 21H00599	基盤研究 (B)	池谷 信之(代) Ikeya Nobuyuki (80596106) 中村 由克(分) NAKAMURA Yoshikatsu (10737745) 堤 隆(分) Tsutsumi Takashi (70593953)	代表者:池谷信之 / 分担者: 中村由克(明治大学COLS)・保坂康夫(身延山大学)・金井拓人(帝京大学)・堤隆(明治大学COLS)・隅田祥光(長崎大学)	2021-2024	2024年度:2,860千円(直接経費:2,200千円、間接経費:660千円)	蛍光X線分析装置を中心とした黒曜石原産地推定法の改良・体系化とその可変的適用 (原産地推定法の可変的適用 / EDXRF / p-XRF / 量子形態法 / 構造変動)
代表	23K20534 21H00614	基盤研究 (B)	能城 修一(代) Noshiro Shuichi (30343792) 佐々木 由香(分) Sasaki Yuka (70642057)	代表者:能城修一 / 分担者: 工藤雄一郎(学習院女子大学)・小林和貴(東北大学)・佐々木由香(金沢大学・明治大学COLS)	2021-2024	2024年度:4,160千円(直接経費:3,200千円、間接経費:960千円)	縄文時代の森林資源の管理と利用に含まれる多様な植物の解明 (植物資源 / 管理 / 利用 / 縄文時代 / 多様性)
代表	23K20515 21H00519	基盤研究 (B)	佐々木 由香(代) Sasaki Yuka (70642057) 能城 修一(分) Noshiro Shuichi (30343792)	代表者:佐々木由香(明治大学COLS・金沢大学) / 分担者:山本華(同志社大学)・鈴木三男(東北大学)・能城修一(明治大学COLS)	2021-2024	2024年度:3,770千円(直接経費:2,900千円、間接経費:870千円)	土器敷物圧痕の素材植物と編組技法から見た縄文時代の技術知の解明 (編組製品 / 縄文時代 / 植物利用 / 技術知)
代表	20H05811	学術変革 領域研究 (A)	佐々木 由香(代) Sasaki Yuka (70642057) 能城 修一(分) Noshiro Shuichi (30343792)	代表者:佐々木由香(COLS・金沢大学) / 分担者:吉富博之(愛媛大学)・能城修一・伊藤美香(昭和女子大学)・首藤剛(熊本大学)・黒住耐二(千葉県立中央博物館)	2020-2024	2024年度:10,140千円(直接経費:7,800千円、間接経費:2,340千円)	土器に残る動植物痕跡の形態学的研究 「土器を掘る:22世紀型考古資料学の構築と社会実装をめざした技術開発型研究」(代表者:小畑弘己 / 熊本大学)の研究計画5部門の一つ □ (土器 / 縄文時代 / 動植物遺体 / 圧痕 / 形態学)
分担	23H00010	基盤研究 (A)	佐々木 由香 Sasaki Yuka (70642057)	代表者:菊地芳朗(福島大学) / 分担:藤澤敦(東北大学)・高瀬克範(北海道大学)・太田圭(東京大学)・鈴木琢也(北海道博物館)・福永伸哉(大阪大学)・村上由美子(京都大学)・佐々木由香(明治大学COLS・金沢大学)・臼杵勲(札幌学院大学)	2023-2027	2024年度:10,790千円(直接経費:8,300千円、間接経費:2,490千円)	北からの視点・考古学分析・広域比較に基づく日本古墳築造の総合的研究 (日本列島北部 / 古墳文化 / 農耕展開 / 考古学分析 / 広域比較)
分担	23K25388	基盤研究 (B)	能城 修一 Noshiro Shuichi (30343792)	代表者:根岸洋(東京大学) / 分担:福田正宏(東京大学)・能城修一(明治大学COLS)・夏木大吾(東京大学)	2023-2026	2024年度:4,810千円(直接経費:3,700千円、間接経費:1,110千円)	縄文時代前半期における火山災害・古環境変動への地域適応史の解明 (土器出現期 / 十和田火山 / 神子柴・長者久保石器群 / 古環境変動 / 地域的適応)
分担	23K00942	基盤研究 (C)	堤 隆 Tsutsumi Takashi (70593953)	代表者:中沢祐一(北海道大学) / 分担:堤隆(明治大学COLS)	2023-2025	2024年度:780千円(直接経費:600千円、間接経費:180千円)	日本列島亜寒帯域における黒曜石水和層法のローカルモデルの構築 (黒曜石 / 水和層 / 年代測定 / 亜寒帯 / 遺跡)
分担	22H00020	基盤研究 (A)	池谷 信之 Ikeya Nobuyuki (80596106)	代表者:高橋龍三郎(早稲田大学) / 分担者:植月学(帝京大学)・米田稯(東京大学)・近藤修(東京大学)・藤田尚(同志社大学)・太田博樹(東京大学)・池谷信之(明治大学COLS)	2022-2025	2024年度:8,840千円(直接経費:6,800千円、間接経費:2,040千円)	縄文時代中期から後・晩期への社会変動に関する考古学とDNA分析の共同研究 (氏族制社会 / ゲノム解析 / 同位体分析 / 縄文人骨 / 自然科学分析)

分担	23K22012 22H00740	基盤研究 (B)	池谷 信之 Ikeya Nobuyuki (80596106) 島田 和高 Shimada Kazutaka (70398907)	代表者: 隅田祥光(長崎大学) / 分担者: 足立達朗(九州大学)・角縁進(佐賀大学)・島田和高(明治大学COLS)・池谷信之(明治大学COLS)	2022- 2025	2024年度: 3,120千円(直接経費: 2,400千円、間接経費: 720千円)	国際的黒曜石研究拠点(ハブ)の構築: 黒曜石原産地判別法の国際標準の導入と新展開(黒曜石 / 蛍光X線分析 / 原産地判別法)
分担	23K21891 22H00619	基盤研究 (B)	能城 修一 Noshiro Shuichi (30343792)	代表者: 岩佐光晴(成城大学) / 分担: 小澤正人(成城大学)・能城修一(明治大学COLS)・安部久(森林総合研究所)・西木政統(東京国立博物館)	2022- 2025	2024年度: 3,510千円(直接経費: 2,700千円、間接経費: 810千円)	東アジア及び東南アジアにおける木彫像の樹種と用材親に関する調査研究(クスノキ / 樟 / 楠 / 木彫像 / 船)
分担	22K18491	挑戦的研究 (萌芽)	能城 修一 Noshiro Shuichi (30343792)	代表者: 小倉慈司(国立歴史民俗博物館) / 分担: 能城修一(明治大学COLS)・本多貴之(明治大学)・福田奈津子(東京大学)	2022- 2024	2024年度: 2,080千円(直接経費: 1,600千円、間接経費: 480千円)	忘れられた東アジアの古代塗料「金漆」の復元研究(金漆 / 樹脂塗料 / 古代技術 / カクレミノ / 対馬)
分担	22K18494	挑戦的研究 (萌芽)	能城 修一 Noshiro Shuichi (30343792)	代表者: 佐藤由似(奈文研) / 分担: 神谷嘉美(金沢大学)・能城修一(明治大学COLS)・村上夏希(奈良文研)	2022- 2024	2024年度: 1,560千円(直接経費: 1,200千円、間接経費: 360千円)	出土カンボジア漆分析に関する学際的研究(カンボジア漆 / 考古学 / 漆化学 / 植生史学)
分担	20H05809	□ 学術変革 領域研究 (A)	佐々木 由香 Sasaki Yuka (70642057)	代表者: 小畑弘己(熊本大学) / 分担者: 宇田津徹朗(宮崎大学)・國木田大(北海道大学)・阿部昭典(千葉大学)・宮田佳樹(東京大学)・佐々木由香(明治大学COLS)・金沢大学)・西田泰民(新潟県立歴史博物館)・小林謙一(中央大学)	2020- 2024	2024年度: 22,490千円(直接経費: 17,300千円、間接経費: 5,190千円)	土器を掘る: 22世紀型考古資料学の構築と社会実装をめざした技術開発型研究: 総括班(研究推進 / 研究調整機能 / 研究マネジメント / 社会還元)
分担	20H05820	□ 学術変革 領域研究 (A)	遠藤 英子 Endo Eiko (60766947)	代表者: 庄田慎矢(奈文研) / 分担: 西内巧(金沢大学)・熊谷真彦(農業・食品産業技術総合研究機構)・遠藤英子(明治大学COLS)・竹井恵美子(大阪学院大学)	2020- 2024	2024年度: 13,650千円(直接経費: 10,500千円、間接経費: 3,150千円)	植物考古学から探るイネ、雑穀、ムギ食文化の交流と変容(「中国文明起源解明の新・考古学イニシアティブ」(代表者: 中村慎一 / 金沢大学)の研究計画7部門の一つ)(ムギ / アワ・キビ / 脂質 / メタボロミクス / ゲノミクス)
分担	20H00037	基盤研究 (A)	能城 修一 Noshiro Shuichi (30343792)	代表者: 小林公治(東文研) / 分担: 吉田邦夫(東京大学)・能城修一(明治大学COLS)・鳥越俊行(奈良国立博物館)・本多貴之(明治大学)・倉島玲央(東文研)・猪熊兼樹(東京国立博物館)・末兼俊彦(東京国立博物館)・神谷嘉美(金沢大学)	2020- 2024	2024年度: 8,060千円(直接経費: 6,200千円、間接経費: 1,860千円)	アジア螺鈿文化交流史の構築—物質文化史の視点から(螺鈿史 / 物質文化史 / アジア / 文化交流史 / 貝・漆)